(第1面)

#### 産業廃棄物処理計画書

令和7年6月25日

神戸市長様

#### 提出者

住 所 神戸市長田区苅藻通7丁目1-48 氏 名 ミヨシ油脂株式会 神戸工場 工場長 鳥居 真一 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 078-671-5531

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場(	か	名	称	69J050 1001 ミヨシ油脂株式会社 神戸工場
事	業場	i D	所	在	地	神戸市長田区苅藻通7丁目1-48
計	画		期		間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該	亥事業場	易にま	377	て現	に行	っている事業に関する事項
	① 事	業	の	種	類	0983 食用油脂加工業
	② 事	業	の	規	模	2, 103, 737万円
	③ 従	第	¥	員	数	122名
	④産 の め	業廃∋ □理 <i>0</i>			一連	産業廃棄物の種類:汚泥 【工程名:油脂の脱色】脱臭バロコン水の加圧浮上処理回収物→スカムタンク→脱水機(中間処理)→残渣を排出 上記以外の中間処理、最終処理は行っておらず別紙の通り直接処理を委託しています。

(日本工業規格 A列4番)

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項							
	(管理体制図)	<b></b>							
	主管部署:総務課		各職場						
	総務課長:廃棄物の	協力会社							
	役 割       1. 廃棄物の分別・集積保管の確認、搬出       関係会社         2. 廃棄物の種類及び数量の手配       3. 業者 (運搬・処理) の手配         4. マニフェストの交付、確認、保管								
産業	*     と   と   と   と   と   と   と   と   と 	関する事項							
		【前年度( 年度)実績】							
		産業廃棄物の種類 別紙の	の通り						
		排 出 量	t						
	① 現状	(これまでに実施した取組)							
		【目標】							
		産業廃棄物の種類別紙の追	重り						
		排 出 量	t						
	② 計画	(今後実施する予定の取組)							
産業	<b>業廃棄物の分別に関する</b>	事項							
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及)	び分別に関する取組)						
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の	種類及び分別に関する取組)						

自ら行う産業廃棄物の再	写生利用に関する 事項		
	【前年度(	年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
① 現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
9640	(これまでに実施し)	た取組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
② 計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定)	の取組)	
自ら行う産業廃棄物の中	中間処理に関する事項		
	【前年度(	年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
① 現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施し)	た取組)	
	特にナシ		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
② 計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定)	の取組)	
	特にナシ		

自	ら行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	
		自ら埋立処分又は		
	① 現状	海洋投入処分を行った	t	t
	© 969C	産業廃棄物の量	 > 町⁄刈1)	
		してもなくに大幅した	_ 4×//丘/	
		【目標】	I	I
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	t	t
	② 計画	産業廃棄物の量	į .	l l
		(今後実施する予定の	) D取組)	
産業		<u> </u> 関する事項		
		【前年度(	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への	t	t
		処理委託量		
	① 現状	認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した	と取組)	,
		産業廃棄物の再利 図っていく。	刊用を推進し、分別の徹原	玄で環境負荷の低減を

## (第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙の通り	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の 産業廃棄物の再利用を 図っていく。	D取組) E推進し、分別の徹底で5	環境負荷の低減を
<b>*</b>	事務処理欄			

#### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元 請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応 じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと

# 廃棄物処理一覧表

分類	Į/NO	廃棄物	収集運搬	中間処理(業者)
	0200	汚泥	リヴァックス	住友大阪セメント(焼却→セメント製品へ) ダイセキ〈油水分離、脱水、混錬、乾燥〉 アミタ(燃料化、セメント原料化)
	0200	1.7 1/2	丸善油糧	丸善油糧(醗酵助剤→肥料化)
			パルテック	パルテック (焼却→灰)
	0300	廃油	協和技研	丸善油糧(脂肪酸原料へ)
産	0300	<i>9</i> E 101	安田産業	ダイカン(焼却・選別)
業廃	1000	動植物残さ	パルテック	パルテック (焼却→灰)
棄	1000	到/但初/天己	   合通ロジ	新日本開発(焼却・混合)
物	0.000		パルテック	パルテック (焼却→灰) 端山建材 (破砕)
	0600	廃プラスチック類	大本紙料	大本紙料 選別・破砕・圧縮・梱包
	1300	ガラスくず、コン クリートくず及び	ダイカン	シマブンコーポレーション (種類別に分別)
	1300	陶磁器くず	興隆産業	野村興産(破砕・選別)
	0800	木 屑	大本紙料	パルテック (粉砕→リサイクル)

### 産業廃棄物の抑制に関する事項

## ○ 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コン クリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
排出量	1t	1t	9t	352t	965t	43t

#### ○計画

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コンクリ ート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
排出量	1t	1t	20t	300t	1000t	40t

#### 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## ○ 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コンク リート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら再生を行っ た量	0	0	0	0	0	0

#### ○計画

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ*ラス・コンクリ ート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら再生を行っ た量	0	0	0	0	0	0

#### 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

## ○ 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コンクリ ート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理に より減量した量	0	0	0	0	3t	0

#### ○計画

産業廃棄物 の種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コ ンクリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理に より減量した量	0	0	0	0	5t	0

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## ○ 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物の 種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コン クリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら埋立処分又は海 洋投棄を行った量	0	0	0	0	0	0

## ○計画

産業廃棄物の 種類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コン クリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
自ら埋立処分又は海 洋投棄を行った量	0	0	0	0	0	0

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## ○ 現状 前年度(令和6年度)実績

産業廃棄物の種 類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コン クリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
全量委託量	1t	1t	9t	352t	965t	43t
優良認定処理事業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生処理業者へ の処理委託量	1t	1t	9t	352t	962t	43t
認定熱回収業者 への処理委託	0	0	0	0	0	0
認定熱処理回収業 者以外の熱回収業 者への処理委託	0	0	0	0	0	0

## ○計画

産業廃棄物の種 類	0800 木 屑	1300 カ゛ラス・コン クリート	1000 動植物 性残渣	0300 廃 油	0200 汚 泥	0600 廃プラス チック類
全量委託量	1t	1t	15t	300t	1000t	40t
優良認定処理事業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生処理業者へ の処理委託量	1t	1t	15t	300t	1000t	10t
認定熱回収業者 への処理委託	0	0	0	0	0	0
認定熱処理回収業 者以外の熱回収業 者への処理委託	0	0	0	0	0	0